

西条市高齢者交通安全アドバイザー 神拝校区訪問実績

- 実施期間：平成30年2月13日 ～ 平成31年2月25日
- 訪問者数：2,132人（1,606世帯） 男性859人 女性1,273人
- 平均年齢：79 歳
- 反射材等の配布：2,100個

☆アンケート調査結果

①運転免許を持っていますか？

なし（以前から）	なし（返納）	自動車	バイク	小型特殊	その他
36.9%	14.3%	46.4%	2.4%	0.0%	0.0%

②外出の際は、主に何を利用しますか？

1人では外出しない	自動車	バイク	自転車	徒歩	シニアカー
5.8%	26.0%	1.6%	22.6%	21.5%	0.3%
その他（家族の車・タクシー・バス）					
22.2%					

○地域性から自転車・徒歩で外出される方が多い。

③外出の主な目的は何ですか？

買い物	通院	趣味・公民館等の活動	運動・散歩	仕事	その他
36.7%	28.5%	4.8%	11.2%	6.8%	12.0%

○外出される主な目的は、6割以上の方が買物と通院となっています。

○中でも買物で外出される方は約4割でした。

④交通事故にあったことはありますか？

ある	ない	ヒヤッとしたことはある
4.4%	89.8%	5.8%

⑤夕暮れや夜間に外出しますか？

する	しない
15.2%	84.8%

○暗くなってからの外出は極力控えている方が多いようです。

⑥転倒防止対策の実施状況（聞き取り世帯 943世帯）

対策をしている	対策をしていない
10.4%	89.6%

○家具・食器棚などの転倒防止対策（L字金具・突っ張り棒）を行っている世帯は約1割で、約9割の世帯でタンは大丈夫、タンスは平行にしているという理由で転倒防止対策を行っていませんでした。

【高齢者が危険を感じる場所】

- ・くすのき通りが木の根でボコボコしている。
- ・西条郵便局近くの水くみ場近辺（冬に凍結していることがある）

【高齢者が危険を感じる場合】

- ◇信号無視をしたり曲がり角で止まらない自転車。
- ◇傘さし運転している自転車。



平成31年4月5日現在、西条市内での交通事故は発生件数・傷者数・死亡者数ともに減少していますが、交通死亡事故が1件発生しています。

横断歩道で歩行者や自転車が横断待ちをしている時は、自動車は一時停止しましょう。

自転車のヘルメットは頭部を守るため極めて有効です。自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用するようにしましょう。また、道路を横断する時や右左折する時は、必ず前後と左右の安全確認をしましょう。夜間に外出される方は、反射材を着用し、夜間でも目立つ服を着用して、事故にあわないようにしましょう。